

平成23年度財団法人津南町農業公社の事業報告について

1 事業概要

農地利用集積円滑化事業においては、賃貸借契約 **20 件 39 筆**、計 **28ha** の更新契約を行った。

農地保全管理事業においては、公社常勤職員が直営にて畑を耕作し、ユリ球根養成、加工トマト、春・秋人参、アスパラガス、かぼちやを **11.61ha** に作付けした。その他の保全管理地には耕起作業等を施した。

農作業支援事業として地域農業の労力を補完のため、農地の耕耘、水田堆肥散布等の作業を代行して行った。

また、主に新規就農者に対し、機械投資を軽減のため、公社にて保有している農業機械の貸し出しを行った。

新規就農者育成事業については、県の緊急雇用事業を活用し **3 名** を受入れ、農業経営及び栽培技術向上等を図った。

2 事業実績

事業名	概要
担い手育成事業	緊急雇用事業にて 3 名 を受入
農作業支援事業	耕耘 2.2ha 、堆肥散布 25.0ha 農業者機械利用 マニア 5 件 (内新規就農者 5 名) その他 (ホイルローダー、トラクター等) 8 件
農地保全事業	作付面積の内訳 (前年度実績からの増減) 球根養成 1.43ha (0.01ha 増) 加工トマト 2.95ha (0.6ha 増) 春人参 1.0ha (-) 加工人参 1.7ha (0.5ha 増) 雪室人参 1.0ha (1.0ha 増) アスパラガス 3.2ha (-) かぼちや 0.2ha (0.15ha 減) 里芋 0.03ha (0.03ha 増) 加工ごぼう 0.1ha (0.1ha 増)
農地利用集積円滑化事業	現在の事業実施状況 (内面積で表示) 公社受入面積 160.6ha(150.0) 公社貸し付け面積 128.1ha(119.2) H23 実績 2.5ha 増 公社保全管理面積 32.5ha(30.8) 48 戸